

つながり〜中芳養公民館報〜

令和4年12月
未来へつながる道
田辺市

★発行：中芳養公民館
★館長：前田 暁 ★主事：岡田 由美子
★TEL：37-0001 ★FAX：37-0943
(上芳養農村環境改善センター内)



焦がし絵 体験教室を開催しました

11月12日(土)公民館にて、焦がし絵体験教室を開催しました。講師に溝端 むつみさんをお迎えし、児童、保護者、芳寿会のみなさんにご参加いただきました。

焦がし絵とは、木の板を電熱ペンを使って焼き焦がし、その濃淡で絵や模様を描くものです。最初に、描きたい絵をカーボン紙等を使用して、木の板に写してから、なぞる様に焼き焦がすので、初めて焦がし絵をする方や絵を描くのが苦手な方、子どもから大人までみなさん楽しみながら、素敵な作品をつくりあげていただきました。

完成した作品は、12月10日(土)・11日(日)に開催する中芳養合同作品展に展示しますので、みなさん是非ご覧ください。そして、是非焦がし絵を体験してみたいという方は、来年も開催予定ですので、お楽しみにお待ちください!



来月の明るい笑顔いっぱい運動

1月10日(火)



子どもたちへの声かけをお願いします。

中芳養の人口 (R4.10月末現在)

男性	873人(+1)	世帯数	
女性	978人(+3)		709戸(+1)
合計	1,851人(+4)		※○内は先月比

合同作品展

開催
します



第8回目となる「中芳養合同作品展」を下記のとおり開催します。

幼稚園、小・中学校の子どもたちや、地域のみなさんが描かれた絵や様々な手づくり作品等を展示します。また、今年はいすか作業所さんにお越しいただき、焼き菓子等の販売を行っていただく予定です。(土曜午前のみ。飲食ブースはありません。)

新型コロナウイルス感染対策を行い、お待ちしております。是非、地域のみなさんお誘い合わせのうえ、お越しください。

◆開催日時：12月10日(土) 午前9時～午後4時

11日(日) 午前9時～午後3時

※あすか作業所さん出店日時：12月10日(土) 午前9時頃～(午前のみで終了の予定)

- ・上記は、あくまでも予定です。時間内であっても売り切れ等の場合には、終了します。
- ・出店終了時や、出店中止等の場合には、町内放送にてお知らせします。
- ・会場内の飲食ブースは設けませんので、各自持ち帰ってお召し上がりください。
- ・今後の新型コロナウイルス感染状況等によっては、中止や変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

◆場 所：中芳養小学校 体育館

◆展示作品：書、写真、絵画、イラスト、パッチワーク、編み物、縫い物、押し花絵、切り絵、ちぎり絵、フラワーアレンジメント、生け花、竹細工、わら細工、魚拓、雑貨等 趣味を生かした手づくり作品

◆新型コロナウイルス感染予防対策について

- ・ご来場の際はマスクの着用と、入場時に検温と手指消毒のご協力をお願いします。(手指消毒は、入場以降も適宜行ってください。)
- ・その他、他の見学者との距離の確保や基本的な感染対策を各自行ってください。
- ・今後の感染拡大状況により、開催を中止する場合や、内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

(ご出展される みなさんへ)

【作品搬入】12月9日(金) 午後1時～午後4時

【作品搬出】12月11日(日) 午後3時～午後4時

※小学校体育館への作品の搬入・搬出はおそれいりますが、各自でお願いします。

お問合せ：中芳養公民館(上芳養公民館内) (TEL：37-0001)



はいこちら中芳養ようちえんです



冬の気配が感じられるこの頃ですが、子ども達は元気いっぱいです。早いもので今年もあと1か月となりました。様々な行事があったこの2学期。一つ一つの経験が子ども達の成長につながってきたなと感じています。12月、生活発表会やクリスマス会など、楽しい行事でこの1年を締めくくりたいと思います。

芳寿会の方との交流



この2年間、新型コロナウイルス感染症予防のために、なかなか実施できずでしたが、今回、10月24日(月)に芳寿会さんとの交流会を行うことができました。この日は初めましての意味を込めて自己紹介をしてから、園児たちが歌や、『マツケンサンバ』のダンスを披露しました。その後、一緒に『ジャンケン列車』のゲーム遊びを楽しみました。いつも園児だけで遊んでいたゲームを芳寿会さんと一緒にすることで、最後は長い列車ができて、子ども達は大喜び。

芳寿会の皆さんも、「小さい子から元気もらうよ、ありがとう!」といていただきました。また、3学期も交流会ができればと思っています。



なかよし交流会

12日に、中芳養小学校1、2年生のみなさんが、『秋まつり』に招待をしてくれました。6つのお店があり、それぞれ工夫を凝らしたゲームコーナーで、ドングリや松ぼっくりなど秋の自然物を取り入れたお店を楽しむことができました。そして、鉛筆立てのお土産もくれて子ども達は大喜び。お店の準備や当日は遊び方を教えてくれたり、応援してくれたりした小学生の皆さん、本当にありがとうございました。



未就園児登園日



17日(木)は未就園児登園日で、田辺お話の会マメ子さんからの読み聞かせ会を行いました。大型絵本や紙芝居に小さいお友達は興味津々。お話の世界を楽しんでくれていました。その後は、菜園で水菜やラデュッシュの収穫もしてもらうことができました。



12月の行事予定

10日(土)	中芳養公民館作品展
11日(日)	
15日(木)	生活発表会総練習
17日(土)	生活発表会
21日(水)	クリスマス会
22日(木)	第二学期終業式



未就園児園庭開放日

6日、13日、20日：園庭のみ / 27日：園庭・保育室開放

お問合せ：中芳養幼稚園
(TEL：24-0510)

公民館大会 に出席しました

11月10日(木)、和歌山市の和歌山城ホールにて、第44回全国公民館研究集会和歌山大会、第69回近畿公民館大会和歌山大会、第64回和歌山県公民館大会が開催されました。中芳養地域からは、公民館主事の岡田が出席しました。全体会の内容を簡単ではございますが、下記に紹介いたします。

大会テーマ：「誰もが集う公民館」～コロナ禍でも人はつながり、笑顔は生まれる～

◆全体会◆

演題：「生涯 学ぼう 生涯 人と関わろう」～腹話術ボランティア40年の4つの転機～

講師：和歌山県腹話術協会 会長、和歌山県立医科大学 ケアマインド特別講師 宮本 年起氏

1. 9歳の夢、29歳でかなう

9歳の時、日本の腹話術の草分け的存在「川上のぼる」さんのライブを見て感激し、すぐに始めてみたかったが、周りに教えてくれる人が誰もいなかった。鍼灸師である父が、ぎっくり腰の患者をあっという間に治しているのを幼い頃から見ていて、自らも鍼灸師となるが、腹話術への熱い気持ちは持っていた。

29歳の時、鍼灸院に来た恩師が「腹話術を習い始めた」と話すので、連れて行ってもらうと憧れの「川上のぼる」さんが講師としていらっしゃったのを機会に、腹話術を習い始める。

2. 平成19年「笑ってもらおう腹話術」から「希望を捧げる腹話術」へ

自身の腹話術を見て「人生はつらいことばかりだと思っていたが、何年かぶりに腹の底から笑った」と言ってくれた人のために「希望を捧げる腹話術」を志した。今まで、ぼんやりとしか見えていなかった観客の表情が、しっかり見えるようになった。



3. 平成29年「世界に羽ばたく腹話術の夢」

デンマークを訪問し、夢は世界に広がった。

4. 令和2年コロナの時代に学びにめざめる

コロナウイルス拡大のため、腹話術ボランティアがなくなった。「今こそ学びを深め、面白くて、仕事柄ためになる、心とからだをいやす腹話術を磨こう」と決意し、勉強にも力を入れる。

腹話術ボランティアを始め、40年になるが「腹話術を使って人と交流したい」という気持ちは強く、仕事にしたいと思ったことはない。お金を使ってでも、腹話術で人と交流をしたい。腹話術をすることで人が集い、アドバイスをもらったりして交流することで、コミュニケーションの場ともなっている。人が集い、交流する、こういった取組は公民館活動の醍醐味とも言えるのではないかな。

分科会で訪れた、
和歌山城です。

